



しょう がっ こう
笑・楽・幸 通信

「いい顔」「いい声」「いい心」

No.27

【発行日】令和6年2月27日

【発行者】校長 金井 哲也

卒業式に向けて ～埴原先生による合唱指導～

2月16日（金）から、本校の元校長先生でもあり、「巨摩中教育」時代の音楽の先生でもありました埴原美枝子先生に講師に来ていただき、卒業式に向けた合唱練習が始まりました。保護者の皆様の中にも埴原先生のことをご存じの方が多いのではないのでしょうか。

埴原先生には、以前から本校へも合唱指導に来ていただいております。毎年、市内の各小中学校へ指導に行かれており、その指導力には定評があります。2月21日（水）の3・4校時は、音楽室において4年生が「大切なもの」という合唱曲の指導を受けました。まず、指導を受ける前に合唱を聴いていただきました。埴原先生からは、「素晴らしい！」「あまり指導することがない」などと、お褒めの言葉をいただきました。次に、声の強弱のつけ方や口の開け方、歌う姿勢など細かい指導が続き、さらにきれいなハーモニーになっていきました。

卒業式に向けて、他の学年の練習も含めあと3回指導に来ていただく予定です。



伝えよう！6年生への感謝の気持ち

2月22日（木）の3・4校時に、体育館において「6年生を送る会」を開催いたしました。この日のために、新児童会本部が中心となり、思い出のスライドや各学年の発表、プレゼントづくりなどの準備を、冬休み明けから取り組んできました。

まず、思い出のスライドでは、1年生の時からの思い出の写真がスクリーンに映し出されると、6年生は歓声を上げながら楽しそうに見ていました。

次に、各学年から、呼びかけや歌などの発表がありました。テーマの「伝えよう！6年生への感謝の気持ち」の言葉通り、どの学年も工夫を凝らして、感謝の気持ちが伝わる内容でした。

そして、最後に、縦割り班ごとに作成した色紙のプレゼントを、1年生から6年生一人ひとりに渡されました。6年生はとてもうれしそうでした。

あっという間に時間が過ぎてしまいましたが、6年生にとって思い出に残る楽しい会になりました。新児童会の皆さん、本当にお疲れさまでした。

